研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年 10月

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座 冨樫一智

■ 研究課題名

大腸鋸歯状病変の組織学的亜分類を行う人工知能の開発

■ 研究期間

2025年10月 ~ 2027年9月

■ 研究の目的・意義

大腸癌にはいくつかの発生の仕組みがありますが、その中に「鋸歯状経路(きょしじょうけいろ)」と呼ばれるものがあります。最近では、この経路を通じて癌になる前の状態として「鋸歯状病変 (SSL)」という病変が注目されています。しかし、この病変を正しく診断するのは、専門の病理 医でも難しい場合があります。私たちの研究では、この鋸歯状病変 (SSL) を人工知能 (AI) で診断できるようにすることを目指しています。これが実現すれば、病理医の負担を軽くするだけでなく、特別な検査 (免疫染色)を省くことができ、医療の効率化やコスト削減にもつながると期待されます。

■ 研究対象となる方

2013年5月から2025年8月までに、会津医療センターで大腸鋸歯状病変に対する内視鏡切除を受けた患者さんが対象です。大腸ポリープに対する内視鏡切除を受けた場合には、大腸鋸歯状病変の切除を受けた可能性があります。不明な場合は、下記に示す問い合わせ先までご連絡ください。

■ 研究の方法

上記対象患者さんの病理組織画像情報を用いて、鋸歯状病変(SSL)を自動診断する人工知能 (AI)を開発し、その性能を評価します。同時に、病理組織画像情報と紐付ける背景情報を診療 録により収集します。収集する背景情報は、以下の項目となります。

調査項目:年令、性別、内視鏡検査受診理由、鋸歯状病変の亜分類・最大径・形態・存在部位・ 異型腺管の併存

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年11月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座であり、研究責任者は消化器内科講座 冨樫一智です。この研究で用いる経費は、講座研究費及び奨学寄附金により賄います。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座および、東京科学大学総合研究院で利用し解析を行います。

【研究機関】

研究代表者	福島県立医科大学会津医療センター消化器内科 冨樫―智
共同研究機関	東京科学大学総合研究院 朱欣
研究責任者	

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

当院での診療情報は氏名等の情報を削除し研究 ID を付与した状態で USB などの情報記録媒体を 用いて東京科学大学へ送られます。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理責任者は、 福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田21-2

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座 担当 大友駆

電話: 0242-75-2100 FAX: 0242-75-2568

E-mail: be59733a729@fmu.ac.jp